

選挙公報【詳細版】

●地方本部区域毎の社員の立候補者(所属支部名 愛知県 )

- ①コールサイン : **JS2JER**
- ②氏名(フリガナ) : 富田 耕希 (トミタコウキ)
- ③年齢 : 58
- ④職業 : 会社員
- ⑤無線従事者資格 : 第二級アマチュア無線技士

力を入れている無線活動

社団局"Radio Supreme JJ2YXT"を立ち上げ、アクティビティの高い若手メンバーと共に、アマチュア無線の活性化の為アイボールミーティング、未経験者の体験局運用の実施、各種イベントなどで公開運用、若者の新規免許受験から開局までの支援などを行っています。  
沢山の方にアマチュア無線に興味を持っていただき、東海地区を盛り上げて行けるように努力しております。

JARLに対して自分ができる貢献(具体的に)

**The reborn JARL** (JARLを再生する・・・)

JARL会員の増強

JARLの運営には沢山の会員様に支えられております。  
会員の声を受け入れ、会員が楽しめる物でなければなりません。  
JARLに入りたいと思えるサービスを行います。

時代遅れの組織

今のJARLは、ご年配の方が多いため仕方ないかもしれませんが、やっている事が昭和のまま・・・  
例えば、事務局で物販の購入で、今どき定額小為替なんて、有得ない！  
オンライン決済(ネットで注文、カードや電子マネーで支払い)  
これが、今の世の中の標準です。※一例ですがそれ以外にも沢山改善点有り

カードの転送遅延

入会の売り文句にしているなら対策を考えるべき業者を変えても変わるか？  
半年会員や1年会員の方は会費だけ納めてカードが届きません。QSLカードの一部を転送取りやめ(FT8などパソコンを使った通信はそのまま電子QSLが送れるので紙カードは受け付けない)  
JARL主体の電子QSLシステムを構築する(今の時代はなんでも電子化)

その他

JARL社員も、アクティビティの高い若手を多くし今現在のアマチュア無線に対し、現場から生の声を沢山入れていかないと行けないと思います。  
そして、若手を育てなければ将来JARLは存続出来ません。

携帯電話やパソコンが普及した世の中で、いかに若い方に無線に興味を持っていただくかが、問題です。  
皆がわくわくして、やりたくなるような環境をJARLで考え行います。  
そして、沢山の方に入会していただき、入会して良かったと言われるようにしたい。

沢山有りすぎて、記入しきれません！  
今の時代のニーズに合わせて行きます！応援よろしく願いいたします。

令和8年通常選挙 地方本部区域毎の社員(東海)

●地方本部区域毎の社員の立候補者(所属支部名 愛知県支部)

- ①コールサイン : J N 2 O F P  
②氏名(フリガナ) : 山田剛士 (ヤマダタケシ)  
③年齢 : 46歳  
④職業 : 会社員  
⑤無線従事者資格 : 第二級アマチュア無線技士

力を入れている無線活動

- ・東海地方本部で開催しているイベント(東海ハムの祭典・ARDF大会等)
- ・レピータ管理(JR2VK他)
- ・JARL登録クラブ
- ・支部活動

JARLに対して自分ができる貢献(具体的に)

【イベントでの協力】

東海ハム祭典の参画から実行を含み、ハムフェアでの協力

【アマチュア無線制度改革】

アマチュア無線制度は、徐々に簡素化に向かってきました。しかし、移動しない局に関しては、電波防護指針や無線設備の更新に関して総務省・総合通信局での扱いが厳しくなりました。半世紀前から「米国式包括免許制度」と同等の制度が実現する事に向けて要望してきました。これからもこの要望は続けていきたいと思っております。

【ローバンドの小間切れ解消に向けて】

ご存知の通り、1.9MHz帯・3.5MHz帯はいくつかに分割されて連続したバンドして許可されていません。諸外国では連続して許可されています。電波には、国境はありません。私たち日本でも連続して許可していただくよう要望を続けてまいりたいと思っております。

## 令和8年通常選挙 地方本部区域毎の社員(東海)

### ●地方本部区域毎の社員の立候補者(所属支部名 愛知県 )

- ①コールサイン : JF2PEO
- ②氏名(フリガナ) : 森川 智紀 (モリカワ トモノリ)
- ③年齢 : 63 歳
- ④職業 : 会社員
- ⑤無線従事者資格 : 第一級アマチュア無線技士

#### 力を入れている無線活動

50MHzによる電波伝搬実験、50MHzの活性化

以前は入門バンドとも言われ、初心者や学生、学校クラブ局等で、平日でも賑わっておりまた、マジックバンドと言われ、国内・海外QSOと活発だった50MHzですが、現状は交信相手を見つけるのも非常に困難なくらい静かなバンドになっています。

以前のように50MHzが賑やかになることを切望し、電波を出したいと思います。

- ・コンテスト参加
- ・各種イベント参加/協力

#### JARLに対して自分ができる貢献(具体的に)

- ・各種イベントへの積極参加、協力
- ・太陽光パネル設備、EV充電システムからのノイズ調査、対策協力
- ・若手育成
- ・各種提案/要望

令和8年通常選挙 地方本部区域毎の社員(東海)

●地方本部区域毎の社員の立候補者(所属支部名 岐阜県 )

- ①コールサイン : JR2NAK  
②氏名(フリガナ) : 増子 寛 (マスコ ヒロシ)  
③年齢 : 46歳  
④職業 : 会社員  
⑤無線従事者資格 : 第三級アマチュア無線技士

力を入れている無線活動

・D-STAR

画像・位置情報・文字情報などの機能を活用し、非常通信や防災訓練における実践的な運用に取り組んでいます。

・岐阜日赤無線奉仕団

赤十字の理念に基づき、災害時支援を想定した通信活動や訓練に参加し、地域防災力の向上に貢献しています。

・子ども向けラジオ工作教室

ラジオ製作や体験運用を通じて、電波の不思議や無線の楽しさを伝え、次世代の人材育成に取り組んでいます。

JARLに対して自分ができる貢献(具体的に)

・D-STARレピータ(美濃430)管理人として

レピータの安定運用と保守管理を通じ、平常時・災害時を問わず信頼性の高い通信基盤を維持し、デジタル非常通信の実効性向上に貢献します。

・VoIPクラブの一員として

インターネット技術と無線を融合した運用ノウハウを共有し

D-STAR等のデジタル通信の利便性と将来性を会員に分かりやすく発信します。

・岐阜日赤無線奉仕団委員長として

行政・関係機関との連携を意識した防災訓練や非常通信活動を推進し

アマチュア無線が災害時に有効で信頼できる通信手段であることを実践的に示します。

・電波適正利用推進員として

電波法令の周知や適正運用の啓発を通じ、アマチュア無線の社会的信頼性向上と健全な無線文化の維持に貢献します。

## 令和8年通常選挙 地方本部区域毎の社員(東海)

### ●地方本部区域毎の社員の立候補者(所属支部名 愛知 )

- ①コールサイン : JF2WEQ  
②氏名(フリガナ) : 林 宏明 (ハヤシ ヒロアキ)  
③年齢 : 60  
④職業 : 会社員  
⑤無線従事者資格 : 第1級アマチュア無線技士

#### 力を入れている無線活動

中学時代に魅力に思った CW での無線交信を継続しています。地方コンテストにおいて多くの入賞をしてきました。最近では、モリコロアマチュア無線クラブ、豊田中央研究所アマチュア無線部、他クラブ代表者として青少年が魅力あると思えるような無線活動も多く実施し、下記の JARL 愛知県支部運営委員、東海地方本部幹事の活動もしています。

#### JARLに対して自分ができる貢献(具体的に)

私自身が少年時代に感動した体験を味わってもらえたらとの思いで、JARL 愛知県支部の運営委員として主に下記のような活動をしてきています。また、今後も継続していきます。

- ・ 親子向けに FM ラジオ放送帯での微弱電波発信源をラジオを使って探し出すゲーム
- ・ 児童施設での特小トランシーバでの無線体験
- ・ ボーイスカウトたちや一般向けアマチュア無線運用体験
- ・ ボーイスカウトたちへの AM ラジオの電子工作指導
- ・ 親子向け電子回路工作指導

また、自身のスキルアップ、近い将来やってくるであろう地震災害のため、防災訓練の中での非常通信訓練や防災イベントでの知識習得も行き、JARL 愛知県支部の参加、主催する下記訓練についても今後も参加継続していきます。

- ・ 愛知県広域ボランティア支援本部運営訓練
- ・ 愛知県津波・地震防災総合訓練
- ・ JARL 愛知県支部非常通信訓練
- ・ あいち防災フェスタ

他に、自分たちの現在の無線活動を盛り上げる意味において、昨年は、JARL の愛知万博 20 周年記念応援事業特別局 8J20AI の開設・運用に向けて関係各方面と調整し、実施・成功させました。2026 年には、アジア競技大会・アジアパラ競技大会の JARL 特別記念局開設に向けて関係各方面と調整し、無線運用を成功させたいと考えています。

これらの他に、JARL 愛知県支部監査指導委員長として不法運用の発見・東海総合通信局への通報、JARL ガイダンス局による正しいアマチュア無線運用の広報、東海総合通信局と JARL 愛知県支部の連携運用、各委員の活動とりまとめを実施します。また、JARL 東海地方本部情報幹事の一員として、JARL 東海地方本部をはじめとしたアマチュア無線関連の広報活動も行っています。

●地方本部区域毎の社員の立候補者(所属支部名 | 愛知県 )

- ①コールサイン : **J H 2 D F J**  
②氏名(フリガナ) : 岩田 泰典 (イワタ ヤスノリ)  
③年齢 : 71 歳  
④職業 : キューシーキュー企画委託社員  
⑤無線従事者資格 : 第1級アマチュア無線技士・第1級無線技術士・US Extra

力を入れている無線活動

- 1.行政と提携し「非常通信協力会」を通じ地域社会福祉活動の実施(愛知県知事感謝状受賞)
- 2.「アマチュア無線体験局運用」を通して若い世代から一般の方まで幅広く興味を持てるアマチュア無線のPR(JARL NEWS2024 冬号 P43、CQ 誌 10月号等に掲載)
- 3.2024年以降「びさいまつり」等で毎年「体験局公開運用」開催

JARLに対して自分ができる貢献(具体的に)

1.赤字予算からの事業運営の改善化

社員総会決算報告では、「貸借対照表及び財務諸表に対する注記」に記されている科目を見ると、流動資産、特定資産(内部留保金)の切り崩しの状況ですが、更なる中・長期事業展望を見ずえた改善策を求めます。

2.新規契約ビューローにおける QSL カード転送の迅速化

カード転送遅延解消に向けて、電子 QSL の利用促進、コンテストによる重複交信による転送削減の呼びかけ等を徹底し、新規会員さんたちにも早期に転送されるよう求めます。

3.アマチュア無線用人工衛星開発・ARDF大会・青少年育成への支援

各大学でのアマチュア無線用人工衛星開発及びARDF大会・ボーイスカウト含めた青少年育成に向けて、物心両面での支援の拡大・支援を求めます。

4. 5MHz帯の開放

WRC-15(世界無線通信会議 2015)で決定された第三地域 5, 351.5kHz~5, 66.5kHzの新バンドの開放を総務省に要請するよう求めます。

5.国際的課題への対応

アマチュア無線の HF 周波数帯域内に侵入してくる海外からのレーダー波等に対して、総務省、IARU、ITUに「侵入防止」を呼びかけて是正を求めます。

6.災害発生時の支援態勢・会員への情報共有化

災害発生時等は、JARL ホームページ等で非常通信周波数等、関係する周波数への混信を与えない旨の周知・傍受含めた各地方組織単位等での連絡態勢網の整備を求めます。

フェイスブック <https://www.ja-jp.facebook.com/yasu.iwa.98>

X(旧ツイッター) <https://twitter.com/jh2dfj>



令和8年通常選挙 地方本部区域毎の社員(東海)

●地方本部区域毎の社員の立候補者(所属支部名 愛知県 )

- ①コールサイン : JA2MNB  
②氏名(フリガナ) : 平野 嘉彦 (ヒラノヨシヒコ)  
③年齢 : 74才  
④職業 : 自営  
⑤無線従事者資格 : 第一級アマチュア無線技士

力を入れている無線活動

青少年の科学技術技能の入り口として、体験を通じてアマチュア無線人口を増やす活動を重点的に活動している

海外通信愛好者の皆様と、情報交換交流を積極的に活動している  
(DXclusterノードの運営等)

JARLに対して自分ができる貢献(具体的に)

組織職員の皆様方でなくても出来る業務のボランティア奉仕  
会員サービスの補助等

事務局業務の内、地域会員でも可能な業務ボランティア奉仕

## 令和8年通常選挙 地方本部区域毎の社員(東海)

### ●地方本部区域毎の社員の立候補者(所属支部名 静岡県 )

- ①コールサイン : J R 2 P M Q
- ②氏名(フリガナ) : 齋藤 信泰 (サイトウ ノブヤス)
- ③年齢 : 66歳
- ④職業 : 会社員
- ⑤無線従事者資格 : 第一級アマチュア無線技士

#### 力を入れている無線活動

- ・APRS運用: 2008年より社団局コールサイン(JJ2YDX-10)で、APRS I-Gate局を運用しています。静岡県東部地域を中心に431.04MHzの電波をインターネット経由でAPRSサーバと24時間常時接続し、地域利用者の利便性が高まるよう運用しています。今後は、9600bps高速化の実現に向け、設備更新をしていきます。
- ・ARDF競技大会の運営支援: 2008年よりARDF審判員として活動しています。主に静岡県支部と高文連で共同開催するARDF競技大会の運営に携わっています。

#### JARLに対して自分ができる貢献(具体的に)

- ・地域会員皆さんの声や思いを連盟へ届ける  
地域会員の皆さんや、地域クラブ、地域同好会などで出た貴重なご意見要望を連盟に届けます。
- ・静岡県支部と共に活動  
現在担当している静岡県支部ホームページ管理、東部運営委員、ARDF委員等を含め、支部長に協力して支部運営を推進して行きます。
- ・アマチュア無線フェアで交流の場  
静岡県は他地域には類を見ない、3地域で毎年アマチュア無線フェアが開催されています。  
これからも地域交流の場として継続実施し、アマチュア無線の活性化を図りたいと考えます。  
体験運用の機会を増やし、アマチュア無線家を増やす活動を行います。
- ・未入会の方へ入会する機会の提供  
アマチュア無線行事等のPRを積極的に行い、会員以外のアマチュア無線家にも参加して頂き、JARLの活動を理解した上で入会する機会を提供したいと考えます。

●地方本部区域毎の社員の立候補者(所属支部名 岐阜県 )

- ①コールサイン : **JG2UOR**  
②氏名(フリガナ) : **羽根田 智宏 (ハネダ トモヒロ)**  
③年齢 : 60歳  
④職業 : 自営業  
⑤無線従事者資格 : 第二級アマチュア無線技士

力を入れている無線活動

- ・ データ通信およびそれらに必要な技術の探求活動
- ・ 地域の青少年に無線通信・無線技術の夢とロマン、電子工作の楽しさを伝える活動
- ・ 交信に適したフィールドの探索活動

JARLに対して自分ができる貢献(具体的に)

**JARLが次の100年に向けて、社会と無線をつなぐ組織であり続けるため、以下の貢献を行います。**

### 1. JARLのあるべき姿(社会的立場)

一般社団法人として「会員のため」だけでなく、社会での責任と認知度の向上につながる活動を推進していきます。

健全で透明性のある組織運営を求めてまいります。

青少年が組織の意思決定に参画できるよう提案してまいります。

### 2. 青少年の育成(入口を広げる意識)

次の100年を担う青少年の育成を重視する活動を実行してまいります。

青少年への助成を強化する提案を行います。(未成年者の会費無償化、無線機器のリユースプログラムの展開等)

### 3. 社員としての役務(責任ある判断)

会員の意見、立場を尊重し、社員として責任有る代弁を行ってまいります。

組織にとらわれない意見集約の仕組みの構築をしてまいります。

会員サービスの品質向上と新サービスの模索と提案を行ってまいります。

地方本部・支部の事業・運営に積極的に関わり、支援してまいります。

●地方本部区域毎の社員の立候補者(所属支部名 静岡県支部)

- ①コールサイン : JK2KNH  
②氏名(フリガナ) : 西崎 滋昭 (ニシザキ シゲアキ)  
③年齢 : 55歳  
④職業 : 会社員  
⑤無線従事者資格 : 第一級アマチュア無線技士

力を入れている無線活動

- ・SSBやCW、FMだけでなくFT8等の新デジタルモードなどにも力を入れている
- ・JARL静岡県支部運営委員を通して地域クラブとの連携および活性化
- ・養成課程講習会・電波教室・体験運用会などを通じた次世代アマチュア無線家の育成
- ・技術講習会などを通じた技術力の底上げ

JARLに対して自分ができる貢献(具体的に)

## 地域と次世代をつなぐ「即戦力」

### 1. 【Under 20】へ、アマチュア無線の伝承

年間13,000局の減少は存続の危機  
若年層への普及を最優先課題に掲げる

- ・体験の創出: 子供たちに科学の面白さを伝授するため電波教室・体験会を積極的に開催する
- ・継続の支援: 資格取得から開局後まで、初心者を孤立させないよう技術講習会等や



### 2. 【地域密着】現場の声を執行部へ

「静岡県西部ハムの祭典」運営の実績を活かし、地域主体の連盟運営を目指す

- ・ボトムアップの実現: 地元の意見を直接吸い上げ、JARL執行部へ届ける
- ・地域連携 : 行政や他団体と連携した活動を推進、無線の社会的地位を向上させる



<https://www.facebook.com/shigeaki.nishizaki>



<https://x.com/JK2KNH>



<https://jk2knh.web.fc2.com/index.html>

令和8年通常選挙 地方本部区域毎の社員(東海)

●地方本部区域毎の社員の立候補者(所属支部名 岐阜県 )

- ①コールサイン : **J I 2 S W W**  
②氏名(フリガナ) : **日下部 讓 (クサカベ ジョウ)**  
③年齢 : 57  
④職業 : 会社役員  
⑤無線従事者資格 : 第一級アマチュア無線技士

力を入れている無線活動

- 認定講習会講師 : 主に無線工学担当。初心者への指導を通じ  
新たなアマチュア無線家の誕生をサポート。  
地域行事支援 : 地元マラソン大会等の運営において、携帯電話不通地域での  
アマチュア無線を活用した大会運営に貢献。  
防災訓練への参画 : 自治体主催の防災訓練に無線家として参加し、  
災害時の通信確保に向けた技術研鑽と啓発活動に従事。

JARLに対して自分ができる貢献(具体的に)

○初心者・若手が「定着する」連盟へ

講師の経験を活かし、免許取得後の実技講習や体験会を充実。  
若手が楽しさを実感し、ずっと続けたい体制を構築します。

○誰もが「戻りたくなる」連盟へ

自身の再開経験から、カンバック時の不安解消と手続き支援を推進。  
会員の「困った」に寄り添い、親身で風通しの良い運営を提案します。

○地域に「信頼される」連盟へ

マラソンや防災訓練での実績を活かし、自治体連携を強化。  
社会に貢献する喜びを会員と共有し、誇りを持てる連盟を目指します。

◇アマチュア無線歴

昭和58年	電話級取得・開局	6mSSB中心
平成11年	休止	
令和2年	旧コールサインで復帰	
	1アマ取得	
5年より	認定講習会講師	